

## 夏休みが明けて

9月3日（火）、夏休みが明けて学校が始まりました。久しぶりに登校してくる子供たちを校門前で迎え、あいさつをすると、ひと回り大きく成長した子供たちが元気にあいさつを返してくれました。この夏休み中には、おかげさまで大きな事故や怪我・病気の連絡はなく、子供たちは楽しい夏休みを過ごせたようで安心しました。ご家庭と地域の皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。

今年の夏休みは、様々なことがありました。夏休みに入った頃から連日の猛暑。熱中症警戒アラートが毎日のように発令されました。また、8月9日の夜には県西地域を中心に大きな地震がありました。前日の日向灘の地震の後ということもあり、恐怖に感じた人も多かったと思います。そして、台風10号による大雨・土砂災害。小田原市内では50ヶ所以上の土砂崩れがあり、多くの被害を出しました。復旧費用は5億円にのぼるといわれています。本校の体育館にも避難所が開設され、9月2日（月）は市内の小中学校が一斉休校になりました。

一方で、明るいニュースもありました。パリオリンピック・パラリンピックが開催され、連日メダルラッシュの報道がありました。甲子園で熱戦を繰り広げた高校球児の報道もありました。目標に向かって「懸命に頑張る人」の姿を見て、日々感動し、「自分も頑張らなきゃ。」と勇気や元気をもらった人も、私を含め、いっぱいいたのではないかと思います。

子供たちにとって、学校が安全な学びの場・夢を実現するための成長の場であるように、9月からも取り組んでまいりますので、引き続き、ご支援・ご協力いただきますようお願いいたします。

## シェイクアウト訓練

登校再開初日の3日（火）、防災意識を高めるために、さっそくシェイクアウト訓練を行いました。



3時限目が終わった11時頃、「訓練、訓練」と突然放送が校舎に響き渡りました。予告なしだったので驚く子供もいましたが、みんなしっかりと机の下に隠れて、頭を守る体勢をとることができていました。

この夏は、いつも以上に防災の大切さを実感した夏でした。これからも、防災意識を高めていきたいと思えます。

## 倒れた稲を救え！

台風10号の影響で、「どろんこ田」の稲が一部、倒れてしまいました。そこで、急遽、5日（木）に4・5年生が、6日（金）は5年生が、倒れた稲を助けてくれました。

稲は一度倒れてしまうと自分の力では起き上がれないので、人の手で起こしてあげなければなりません。私は「小枝を支柱にして立てるのかな？ それともビニール紐か何かで支えるのかな？」と聞いていたのですが、地域の方に教えていただいたやりかたは、「3～4つの株を1組に束ねて、カメラの三脚のように互いに支え合う形に組む」というやりかたでした。4・5年生は、先人の知恵を学びながら、一生懸命、倒れた稲を直してくれていました。





## 代表委員会

11日・12日の2日間、昼休みの時間を使って、代表委員会が開かれました。各学年の代表と委員会の代表が集まって、今回は「運動会」について議論しました。「自分たちの運動会」ということを意識して積極的に提案したり議論したりする姿が、とても頼もしく思えました。真剣な表情で、有意義な話し合い活動ができていたので、運動会(10/19)がとても楽しみになりました。



## 曾我小学校の開校記念日

9月15日は曾我小学校の開校記念日です。

明治12年(1879年)、下大井地域や上曾我地域にあった学校が集まって、曾我小学校の前身「下大井小学校」ができました。当時は、保安寺の敷地内にあったそうです。その後、明治33年に「足柄上郡尋常高等曾我小学校」、昭和22年に「足柄上郡曾我村立曾我小学校」など、何度か名称を変えながら、昭和34年(1959年)、現在の『小田原市立曾我小学校』になりました。「下大井小学校」の誕生からかぞえて、今年で145年になります。

開校百周年の時に作成された記念誌などの資料によると、明治時代には「読物」「問答」「算術」「書取」「習字」などの教科を勉強していたそうです。今の教科名だと「国語」「社会」「算数」に当たる内容です。

また、ランドセルではなくて「風呂敷包み」、ノートや筆箱ではなく、「石板・石筆」だったそうです。黒い板状の石に、ろう石を丸く削ったもので文字を書いて、間違えると布で拭いて消して、何度も練習していたそうです。令和の今、ノートサイズの小さなホワイトボードにマーカーで何度も書いて授業している様子と、少し似ているかもしれません。

下大井小学校は開校するとすぐに児童数が200人、300人と増えていき、大正時代に500人を超えて、昭和20年頃にピークの600人台を迎えました。その後も毎年300~400人の児童が通い、長い間、多くの児童の学びの場となってきました。

(給食調理室の前の廊下に、詳細を掲示してありますので、ご来校の際は、ぜひご覧ください。)

子供のころ、曾我小学校に通っていたという保護者・地域の方から、よく声をかけられます。「自分が通っていた時は、プールが今の位置じゃなくて、、、」とか、「今の校舎に建て替えられる前の校舎の写真を持っているよ。」など、様々な方から、昔の曾我小学校の話聞く機会も多く、それだけ「曾我小学校」は、地域の皆様に愛されて、大切にされてきたのだと実感しています。

多くの方々に愛されてきたこの曾我小学校を大切に、また、曾我小学校に通っているということを誇りに思ってもらえるように、これからも曾我小学校を、素敵な教育活動の場にしていきたいと思っています。

9月15日。「今日は曾我小学校の145回目の誕生日だったな。」と、思い出してもらえると幸いです。



賛育館 第一支校の跡  
(保安寺) 明9~明14



賛育館 第二支校の跡  
(仙台堂) 明8~明12



旧校舎 (昭7~昭49)



現在の校舎 (昭50~)